

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 10月 26日 (木) (17:30 ~20:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・吉田・村上・桑嶋・溝本・日比・中村・仲間・辻・望月・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	6人	人	人	15人

**前回の改善計画**  
 スタッフ全員が業務優先にならないよう、代表のスタッフが利用者とのかかわりを深めているが、スタッフが平等に、利用者との関わる時間を持てるよう日常の業務の分散を行う。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
 新規ご利用者に対して、重点的にスタッフが関わる事ができている。細かい部分での本人に必要な支援を探り、けやきの郷に馴染めるよう工夫して接している。スタッフの担当業務は同じ業務を毎日行うことにならないよう、業務表で分散して配置するよう努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	12	3			15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	12	3			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	12	3			15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	12	3			15

**できている点**

① ケアマネ、所長を中心にアセスメントされた情報を元に対応。朝の申し送りやミーティングにより利用者情報やケアに対するアドバイスを共有し、スタッフ同士、声を掛け合い支援にあたっている。  
 ②カンファレンスでの資料に目を通し本人、家族の思いを知った上での支援をしている  
 ③通所が難しい利用者でも訪問を重ねスタッフとの距離を縮めながら少しずつ通いに慣れて頂いている。また来所して頂けるようになると座席などの配慮や声掛けをして様子を見ることができている  
 ④送迎時に家族とコミュニケーションを図り安心して頂けるよう声掛けをする。事業所でどの様に過ごされているかお伝えしている。時にはメールでお伝えすることもある。

**できていない点**

② お急ぎの相談が入り利用開始までの準備期間が短いケースでは、本人の情報の要点のみを共有し、他の細かいところまでは、把握しきれていないことがある。

**次回までの具体的な改善計画**  
 引き続き、細やかに配慮しつつ、新規ご利用者を受け入れてゆく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年10月26日(木) (17:30 ~20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・吉田・村上・桑嶋・溝本・日比・中村・仲岡・辻・望月・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	5人	1人	人	15人

前回の改善計画
毎月のミーティングの際、変化のあるときなどの必要な時に、短期目標を読み上げて目標を再確認し、目標に沿った支援につなげてゆく。
前回の改善計画に対する取組み結果
ミーティングでは、時間不足となり、短期目標達成のための支援の共有ができない月もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	12	3			15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	12	3			15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	9	6			15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	12	1	2		15

できている点
① 本人の目標を全スタッフが理解して対応できている ② 『ご自宅で長く生活できるように』に対して泊りなど増やし家族の負担を軽減できるようサービスを提供している。また、ご自身が少しでも自立(一部介助含む)できるように支援している。 ③ ケアプランで掲げられた目標に向かった支援ができている。 ④ 朝のミーティング、月一回のミーティングでも情報共有し各ご利用者について話し合いケアの統一や、他の職員のケアを参考にして、次に活かせるようにしている

できていない点
① ミーティングでは時間不足で短期目標達成のための支援の話ができない月もあった。(担当者会議の記録を回覧共有し、朝のミニカンファで触れるなどして補足した)

次回までの具体的な改善計画
①を次年度も続行。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年10月26日(木) (17:30 ~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・吉田・村上・桑嶋・溝本・日比・中村・仲岡・辻・望月・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	7人	1人	人	15人

前回の改善計画  
「その人を知る10のこと」については、聞き取り後の記入用紙を継続して使用し、知りえた情報に目を通すようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果  
情報を聞き取ることは比較的できていたが、用紙への記入に至らず共有に至らないこともあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	4	9	2		15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	13	2			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	14	1			15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	14		1		15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	13	2			15

できている点

② 情報提供表の他、入浴時など一対一の会話の中から以前の暮らしを把握するようにしている  
 ③ 本人の状況に合わせた基礎的な介護がしっかり行えている  
 ③④ご家族からの情報や、本人の何気ない行動や言葉から察する事のできる思いをスタッフ間共有し支援に繋がられている  
 ・連絡ノートや朝の申し送りですっきりと話し合い、スタッフ間共有している  
 ⑤共有された内容は意識を持って支援している

できていない点

① 新規利用者開始時期が複数名重なった際、10個聞き取り把握が追い付いていない事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

①次年度は、新規の利用開始から、1か月以内に「その人を知る10のこと」を完遂できるよう担当スタッフを決めてみる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 10 月 26 日 (木) (17:30 ~20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・吉田・村上・桑嶋・溝本・日比・中村・仲岡・辻・望月・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	10	5			15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	13	2			15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	8	7			15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	10	5			15

できている点	
①	利用開始時にケアマネから提供される資料、情報を元に申し送りやミーティングにて更に情報追加、共有できている
②	・ 所長、ケアマネが民生委員の方や地域の方と話をし、利用者の地域での暮らしを支援している ・ 介護度が上がるに連れて、事業所で過ごす時間が増えてくるが、連泊の方でも週末は自宅に帰り、家族と過ごされている。介護負担増に注意しながら、家族との時間をもてるようにしている
③	ミーティングでケアマネや所長から情報を聞き、把握しようと努めている。
④	ミーティングや日々の申し送りで、本人を取り巻く環境や地域資源等を共有できている。

できていない点	
④	独居の場合など環境等により、細やかに把握することが難しい方もおられる。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>コロナ感染症が 5 類になったことで、地域のイベントが再開されつつある。次年度は可能な範囲で地域のイベントに参加し、地域での暮らしを支援していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 10月 26日 (木) (17:30 ~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・吉田・村上・桑嶋・溝本・日比・中村・仲岡・辻・望月・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	6人	人	人	15人

前回の改善計画 「社会資源ファイル」「社会資源ボード」の活用を継続し、地域の情報を収集・共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果 事業所内のスタッフが地域の情報を収集し、ミーティングや個々に情報共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけでえようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	12	3			15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	15				15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	14	1			15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	15				15

できている点
①・いきいき百歳体操や、友人とウォーキング、近隣住民の見守りをうけている人などがおられる。事業所の活動にもボランティアの協力を得ている。 ・地域の方がウエスや脳トレのパズル等を寄付して下さる。 ・近隣の美容院などへご案内、訪問美容を利用している ⑤ ご本人の体調やご家族の変化や状況に合わせて柔軟にサービスの切り替えなど対応している。 ⑥ ミーティングだけでなく朝の会や日々の業務内でもご利用者の変化を共有できている。 ④柔軟に対応し、支援できている

できていない点
なし

次回までの具体的な改善計画 社会資源ファイル」「社会資源ボード」の活用を継続し、地域の情報を収集・共有していく。
---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年10月26日(木) (17:30 ~20:00)

6. 連携・協働

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・吉田・村上・桑嶋・溝本・日比・中村・仲岡・辻・望月・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	12	3			15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	14	1			15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	14	1			15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	14	1			15

できている点	<p>① 退院前カンファレンスや担当者会議をご利用者毎に実施連携している。</p> <p>② ・外部の会議には所長やケアマネが参加し、内容を共有している。 ・地域ケア会議への参加により、民生委員、包括職員と連携できた。</p> <p>③ ・地域の展示会やイベント、清掃活動に、可能な範囲でご利用者と共に参加できている。 ・土砂災害地域に住んでいるご利用者の支援について、担当民生委員の方と連携。</p> <p>④ ・春秋の苗配布では近隣の方に足を運んで頂けた。 ・近くの保育園・認定こども園の園児たちが訪れる。</p>
--------	---

できていない点	
---------	--

次回までの具体的な改善計画	
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年10月26日(木) (17:30 ~20:00)

7. 運営

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・吉田・村上・桑嶋・溝本・日比・中村・仲岡・辻・望月・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	15人	人	人	人	15人

前回の改善計画  
SNS を使い、けやきの郷での活動内容やスタッフのバックヤード的な活動内容を発信していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
インスタで事業所の様子を発信しているので、多数の方に様子を分かって頂けるようになっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	10	5			15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	11	4			15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	12	3			15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	12	3			15

できている点

⑦Instagramを運用し活動内容の発信を始めたことで、新規スタッフの応募があったり、家族との会話内容が増えたりと、良い方向に向かっている。  
 ・広報誌にて発信できている。  
 ① 日々気付いた事や気になることがあれば、都度意見を出し共有・改善変更を素早く行っている。  
 ② ・家族、外部からの意見や苦情に関しては、即時、情報共有し改善に努めている。  
 ・意見を頂く度に、全職員で話し合いほぼ反映できている。  
 ③運営推進会議で、地域や家族の声を聞かせていただいている。地域密着型として役割を果たせるような取り組みを考え、実施している。  
 ⑦ ・地域の方が作られた野菜を購入させて頂き、地産地消を心掛けている。  
 ・地域の方に向け、ご利用者と種から育てた野菜や花の苗配布を行っている。

できていない点  
なし

次回までの具体的な改善計画  
なし

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 10 月 26 日 (木) (17:30 ~20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・吉田・村上・桑嶋・溝本・日比・中村・仲岡・辻・望月・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9 人	6 人	人	人	15 人

前回の改善計画  
一年分の事故報告・ヒヤリハットを振り返り同じ事故を起こさないように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果  
ヒヤリハット共有をミーティングで行い、同じ内容のミスやヒヤリハットの繰り返しは減った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	13	2			15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	12	3			15
③	地域連絡会に参加していますか	13	2			15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	14	1			15

できている点

① 職場内では持ち回りで講師を担当して研修を行い、全職員参加している  
 ② 事業所スタッフ全員が介護福祉士を取得した。(2023 年 9 月時点)  
 ⑧ 地域密着会議が R5 年度から再開され、参加できている。  
 ④・ヒヤリハットが発生した際、職員用連絡ノートに残して共有、全員ですぐ予防に取り組めるようにしている。毎月のミーティングで振り返り、危険度の高いものを発表しリマインドしている。  
 ・KYT などの勉強会を通して全スタッフがリスクに対し予防的な対応を意識的に行えている。

できていない点

次回までの具体的な改善計画  
 次年度も引き続き、毎月のミーティングでヒヤリハットを共有し、同じ内容のミスやヒヤリハットを繰り返さよう努める。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 10 月 26 日 (木) (17:30 ~20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・吉田・村上・桑嶋・溝本・日比・中村・仲岡・辻・望月・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12 人	3 人	人	人	15 人

前回の改善計画	ご利用者の名前を書いたメモの扱いに注意する。リングノート以外には書かない。書いたものを置き忘れない。どうしても書くときは、頭文字 1 字だけの記載にてメモを取る。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者の情報を扱う際、個人情報保護を意識できるようになっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	15				15
②	虐待は行われていない	15				15
③	プライバシーが守られている	10	5			15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	14	1			15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	4			15

できている点	<p>①②行われていない。</p> <p>③・フロアに面したトイレ、扉の開閉時に中が見えるのではという気付きから、カーテンをスタッフ手作りで取り付けプライバシーの配慮ができていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>来客者に個人のプライバシーが漏れないよう注意をしている。インスタなどにおいても記事更新前後にチェックと確認を行っている。</li> <li>プライバシー研修を行い、問題を共有し改善できる部分があれば改善し徹底できている。</li> </ul> <p>④ 該当利用者がおられる際は活用できるよう、定期的に研修を行っている。</p> <p>⑤ 個人情報は外に持ち出さない。</p>
--------	--

できていない点	<p>⑤ 記録中にご利用者対応の為に席を立つ際、急いでいて記録を仕舞い忘れてしまうことがある。</p>
---------	---

次回までの具体的な改善計画	記録中に席を立つ際、記録内容を伏せる対処を行ってから離れるよう徹底していく。
---------------	--

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	余田洋右	法人・事業所の特徴	利用者の第二の我が家となるように、家庭的な雰囲気や居心地よく安らぎの場を提供することを心がけている。眺めの良い明るい開放的な立地にあり、幼稚園や小学校と隣接している為、登下校の見守り活動や行事を通して地域との関わりを大切にしている。利用者のリクエストや季節に合わせた手作りの料理を提供している。セラピストや音楽療法士が利用者の様子を集団活動や個別支援など継続して関わっている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 けやきの郷	管理者	平井さおり		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	1人	人	1人	1人	1人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・捺印担当の回覧チェックを行い、利用者の情報共有、周知を継続して行う。	・各職員がご利用者の情報共有に努めることができた。	「できていない」項目は、改善できるチャンスであるため、がんばって取り組んでほしい。	自己評価で「できていない」に複数のチェックがついた「本人の以前の暮らし方の把握」に関して、ミーティングやミニカンファレンスで定期的に触れ、改善につながるよう努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	・引き続き、季節の花や野菜を育て、緑あふれる事業所を維持していく。	・ご利用者と種まきや苗の植え替えから育て、一年中事業所のどこかに緑がある状況にできた。	事業所での様子がインスタで見られるので、楽しそうにしている雰囲気が伝わる。	・季節の花や野菜をご利用者と共に育て、緑あふれる事業所を維持していく。
C. 事業所と地域のかかわり	・今後も状況に合わせた交流方法で、地域とのつながりを大切にしていく。	・コロナが五類になったことで地域のイベントが再開され、ご利用者が地域住民向けのウォーキングイベントととんど焼きに参加するための支援を行うことができた。 ・地域の認定こども園の園児や保育園の園児と、散歩や季節の行事など折に触れ室外での交流を行うことができた。	・小中学生との交流を持ってもらえたらと思う。トライやるウィークなども、今後受け入れの検討があるといいですね。	・引き続き状況に合わせた交流方法で、地域とのつながりを大切にしていく。 ・十周年ということもあり、地域への感謝を伝えられるようなイベントを計画し実施する。

<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当民生委員との連携やかかわりを深めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者の自宅の担当の民生委員を通じてゴミ出しについての情報収集行い、適切なサービス提供に努めることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ出しルールなど地域のローカルルールの把握は地域の協力がないと把握しづらいので、交流されて地域にその方が溶け込めるように支援されているのは良いことだと思う。</li> <li>・コロナのことはまだあるが、外出され始めている取り組みは良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の一員としてのご利用者の暮らしを支えるべく、地域の情報を包括支援センターや民生委員等から定期的に得てゆく。</li> <li>・ご利用者の住む地域の活動に参加できるよう支援する。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書面会議の場合でも、気軽に質問や意見をもらえるように工夫していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面での会議が再開されたため、書面会議での具体的な工夫に至らなかった。</li> </ul>	<p>事業所の取組みについて、レジュメと口頭で報告されており、毎回いろいろ取り組まれているんだなと感心します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議から出た意見を参考に地域との交流を計画してゆく。</li> <li>・けやき台でのいきいき百歳体操やふれあいサロン等の集いに協力できないか、運営推進会議参加メンバーに助言頂きながら進めてゆく。</li> </ul>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接する新事業所含め、地域との防災活動を継続していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同敷地内にオープンしたグループホームつきの樹と、二度合同で避難訓練を行うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・けやき台は防災への意識が高い地域。一緒に連携していきたいですね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同敷地内のグループホームつきの樹と連携し、防災・災害対策を講じてゆく。</li> </ul>